



先生 増やして

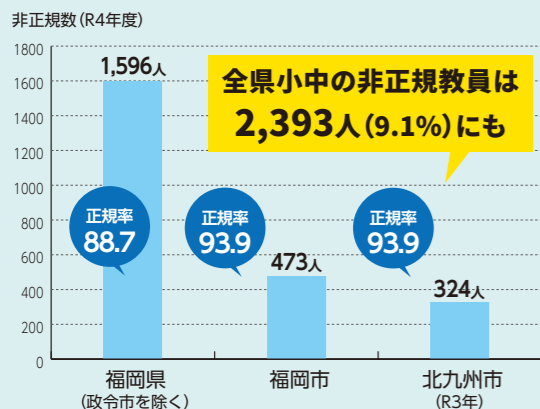


「先生不足」は、全国でも福岡県でも大問題になっています。全県の小中学校の総定数25,336人の9%、2,393人が非正規の先生で運営されています。非正規を含めて78名の余裕がありません。これでは「年休や産休が十分にとれない」のも当然です。「先生増やして」の声をいっしょにあげましょう。

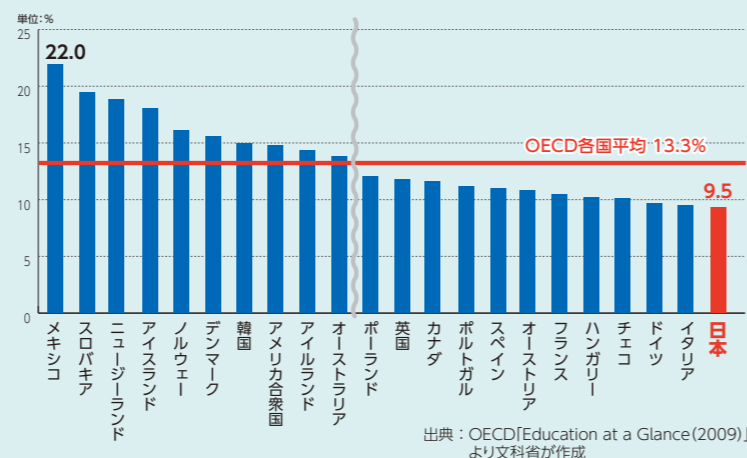
教育予算増やして

一般政府支出(国と地方計)に占める公教育支出はOECD(37ヶ国の先進国が加盟)平均の13.3%に対し、日本は9.5%と最低です。文科省の資料でもいかに少ないかわかります。OECD並みに引き上げれば約5~6兆円の予算となり、家庭の教育費負担を半減させ、教員定数を増やし、少人数学級化を大きくすすめることができます。

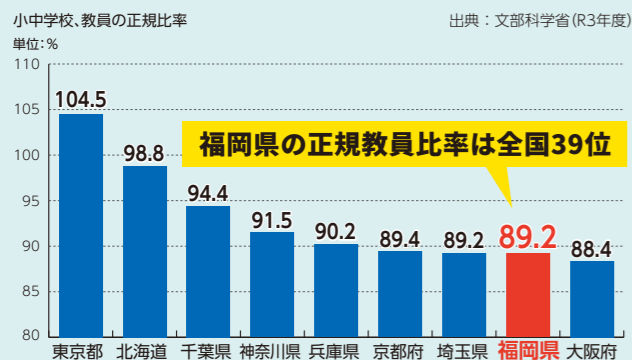
1割前後の非正規職員で運営されている
福岡県の小中学校(特別支援学校を含まない)



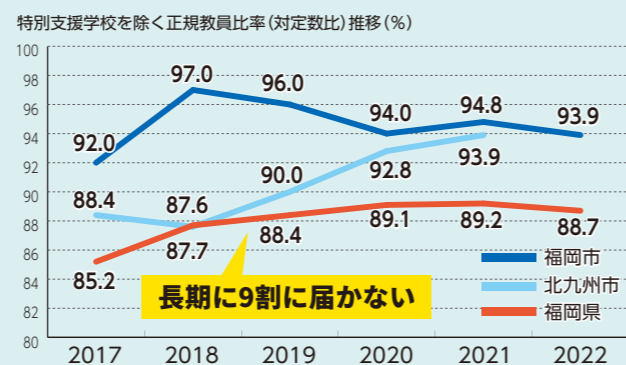
一般政府総支出に占める公財政教育支出の割合



正規教員比率が低い福岡県(図は大きな県での比較)



改善されない教職員の正規比率



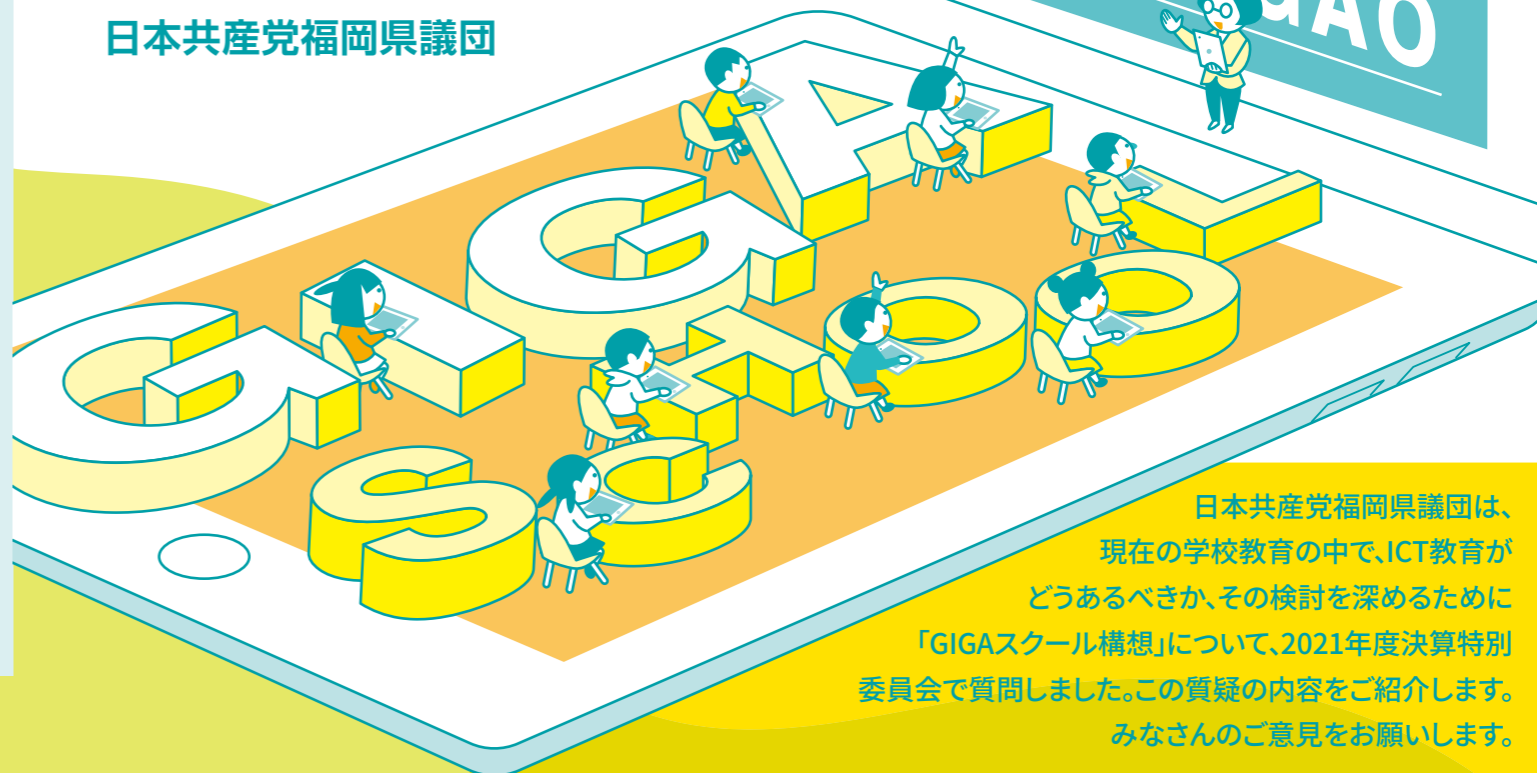
出典: 福岡県...同県教育委員会提供、2022年5月1日現在 / 福岡市...同市教育委員会提供、2022年5月1日現在 / 北九州市...同市教育委員会提供、2021年度

始まった「GIGAスクール」 ホントに子どもたちのタメになる?

もっと子ども、保護者、 先生たちの意見を聞いて!

東京大学名誉教授・教育学者の佐藤学氏は、ICT教育について、「機器の普及状況、機器を扱える教師の数や割合、どの指標でも日本は世界で最低レベルでしたから、学習環境整備は必要なことです。しかし、一番懸念されるのは、未来の教育がICT教育であるかのような誤解を生んでいることです」と述べています。

日本共産党福岡県議団



日本共産党福岡県議団は、現在の学校教育の中で、ICT教育がどうあるべきか、その検討を深めるために「GIGAスクール構想」について、2021年度決算特別委員会で質問しました。この質疑の内容をご紹介します。みなさんのご意見をお願いします。



県議会議員
高瀬 菜穂子



県議会議員
立川 由美

みなさんのご意見、ご要望をおよせください

TEL 092-643-3809 FAX 092-641-5160
fukuokakengidan@yahoo.co.jp
http://www.jcp-fkengidan.jp/



日本共産党福岡県議団 福岡市博多区東公園7-7 県議会棟3階

福岡県議会ニュース 発行日 2022年9月



においや感触など、写真ではわからないこともたくさん。ICT活用ありき、にはならないようにしたいものです...

ICT活用ありきではなく、「GIGAスクール」の課題を県議会で追及

高瀬県議の質疑



子どもたちの成長を支える

少人数学級、教員増を！

※ICTとは「Information and Communication Technology」の略称で「情報通信技術」のことです。

学校現場をどうみているか



高瀬県議

GIGAスクール構想が「全国一斉休校」を契機に一気呵成に進む…現場で起こっている問題について認識は…。



教育委員会

学習活動における活用については市町村間で進捗の差があり、学校によっては導入の初期段階に負担が生じているものと認識…。

ICT支援員を各学校に



高瀬県議

コロナ禍、検温や消毒などの感染対策に加え、分散登校などの連絡、出欠確認、児童生徒やその家族に陽性者が出た場合の対応など、緊張と多忙を極め…疲労困憊…、ICT支援員を各学校に配置してほしいとの意見…。



教育委員会

構内通信ネットワークの拡充やICT支援員の増員について…各市町村において判断されることになる。

「個別最適な学び」と「協同的な学び」の組み合わせとは



高瀬県議

その両立はかなり難しい…。どう考えるか…。



教育委員会

ICT活用は、現在、試行錯誤の段階であることは事実…。

ICT教育と学習効果について



高瀬県議

現在の学校の多忙化の中で、子どもの実態に合わせ工夫し練り上げられた教材をつくる余裕が失われていることを大変危惧…。



教育委員会

ICT教育は、最新の研究も踏まえ、子どもの成長発達のためにどのような課題があり、どう活用すべきか、現場の意見もよく踏まえ、よく検討する必要があると考える…。見解を。

授業の目的や子どもの発達段階、学校の実情に応じて、ICT活用と従来型の教育実践とを臨機応変に組み合わせていくことが活用である…。

「個別最適」には教員の増員や少人数学級を



高瀬県議

個別最適にするには一クラスの人数を減らすことが「カギ」…ICT有効活用のためにも、教員の働き方改革の観点からも、教員の増員や少人数学級などの教育条件整備を文科省に強く求めている…。現状のまま…デジタル教材が増えることで、指導方法が画一化してしまうのではないかとすることも懸念される…。



教育委員会

学校や児童生徒の実態、授業の狙いなどに応じて臨機応変に組み合わせていくことが大切。

視力低下の対策は



高瀬県議

子どもの心や体への影響についても心配の声があります。特に、視力低下につながる危険について指摘されていますが、その対策についてどのようにお考えですか。



教育委員会

児童生徒の目の健康などに関して配慮するよう通知している…。

個人情報保護の対策は



高瀬県議

今後、タブレットを利用してテストを行い、採点もネット上で行われるようになる…子どもの属性、家庭状況、学習評価、行動記録、保健、学習履歴データなどが、教育ビッグデータとして蓄積される…。



教育委員会

学習履歴には、教材の参照履歴、発言回数やその内容、ドリル問題の正誤、回答時間、試行回数などが含まれると聞いている…。個人情報保護の対策は…。

「福岡県教育委員会情報セキュリティ対策基準」を一部改正…市町村へ周知、各市町村の個人情報保護条例やセキュリティポリシーに基づき、個人情報漏洩対策が講じられている…。

一緒に声をあげましょう

ICT教育について、県教育委員会は、「導入の初期段階において、現場に負担が生じている」ことを認め、現在を「試行錯誤の段階」ともみている。「個別最適」と「協同の学び」を両立させるためには、「教員の増員や少人数学級がどうしても必要」との私たちの指摘を否定できませんでした。

学校現場のみなさん、父母・保護者のみなさんが、日進月歩する世界と日本で羽ばたく子どもたちを育てるためにも、一緒に探求し、必要な声を今後ともあげていただくようお願いいたします。



新しい時代のICT教育のあり方

● 東京大学名誉教授・教育学者 佐藤 学さん

▶ 読解力、数学、科学では、コンピューターの利用時間の長いほど学力が低下

2015年にOECD…がまとめた加盟国の学校でのICT活用と教育に関する報告書では読解力、数学、科学の3領域でコンピューターの利用時間の長いほど学力は低下している。ICT教育を推進すればするほど学力は低下するという事です。

その理由は、第一に、ICT技術の教育における利用の仕方が間違っていること…、第二に、ICT技術は、浅い思考、情報や知識の検索には有効ですが、深い探求的な思考には適していないこと…、第三に、コンピューターやタブレットを使うと、学びが個人化してしまい、協同の探求が阻害される危険があることです。

▶ 使い方によっては、良くも悪くも働く

コンピューターは道具なので、使い方によっては、良くも悪くも働きます。…効果があるのは、「学びの道具」…子どもたちがグループで探求しあう時に使うとか、探求と協同の道具としての活用は極めて高い効果をもたらします。

▶ 第四次産業革命での労働と子どもの学び

人工知能とロボット、ビッグデータによる産業革命…第四次産業革命は、単純労働だけでなく、頭脳労働を機械化していくので、新しく生まれる労働は、現在の労働よりも知的に高度なものになります。ですから、ICT教育をどうするかでなく、新しい社会に対応した子どもたちの学びをどうつくるかが中心課題です。

(2022年3月15日、しんぶん「赤旗」掲載)